

臨時株主総会招集請求のご提案

当社ノアグループホールディングス株式会社(以下「当社」)は、「スポーツを通じて社会に貢献する」という理念のもと、長年にわたり全国で事業を展開してきた企業集団です。地域社会の健康づくり、青少年育成、スポーツ文化の発展に寄与し、持続的に社会価値を創出してまいりました。

このたび、当社はジェイホールディングス株式会社(以下「JHD」)に対して臨時株主総会の招集を請求いたしました。これは、上場企業として本来あるべき姿を取り戻し、企業価値と株主価値を向上させるために必要不可欠な行動であると判断したためです。当社代表取締役 大西雅之をはじめ、当社グループは「本気で経営に関わる」という意思を公に表明し、共同株主および少数株主の皆様のご賛同を得るべく、本請求にまいりました。

1. 当社について

商号	ノアグループホールディングス株式会社(NOAH GHD)
代表者	代表取締役社長 大西 雅之
設立	令和4年3月1日
資本金	4,575万円
本社	〒672-8014 兵庫県姫路市東山 524
グループ会社	日東株式会社／ノアインドアステージ株式会社／ブラボーデザイン株式会社／Rit Fisico／開進個別スクール株式会社
グループ実績	2025年3月期 売上 100億円・営業利益 7億円

これまでの事業再生実績

当社は、以下をはじめとする数々の事業再生・事業承継を手がけ、グループ経営によって企業価値を高めてまいりました。

- ・ 日東株式会社の事業承継およびスポーツ事業の再生
- ・ テニススクールの店舗展開
- ・ フットサルスクールの再生と事業承継

これらの実績が示すとおり、当社は「数字に基づく経営」と「実務による事業運営」を強みとしており、JHDの再建に直接活かすことができます。

2. 臨時株主総会招集請求の理由

過去3年間のJHDの経営状況は、企業価値を継続的に毀損する状態にあります。具体的には次のとおりです。

- ・ 売上は微増にとどまり、本業の成長が見られない(1.75 億円→1.79 億円→1.89 億円)
- ・ 営業利益・経常利益・当期純利益はいずれも 3 期連続で赤字
- ・ 営業利益率は毎期マイナス 100%超で、本業が利益を生まない構造が続いている
- ・ 赤字の継続により自己資本比率が低下し、財務体質が悪化している
- ・ 経営陣に予実管理の実務者が不在で、経営改善策の実行力を欠いている

JHD の決算推移

決算期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2023 年	1.75	▲2.79	▲2.79	▲2.96
2024 年	1.79	▲2.67	▲2.71	▲3.87
2025 年	1.89	▲3.10	▲3.08	▲2.56

(単位:億円。▲は赤字。出典:各期の決算短信。営業利益率・自己資本比率の実数は確定後に追記予定)

3. JHD の現状と当社の経営力

当社グループは直近の 2025 年 3 月期において売上約 100 億円・営業利益約 7 億円を計上しています。JHD の現状と対比すると、当社が有する収益化力と経営管理能力の差は明らかです。

項目	NOAH グループ(2025 年 3 月期)	JHD(2025 年)
売上高	約 100 億円	1.89 億円
営業利益	約 7 億円(黒字)	▲3.10 億円(赤字)

当社が経営に参画することで、この経営力を JHD の再建に直接投入いたします。

4. 経営参画によって当社が実現すること

- ・ 経営管理体制の再構築(予実管理の仕組みの導入)
- ・ 数字に基づく経営の徹底
- ・ 実務者による事業運営
- ・ 収益改善と財務体質の強化
- ・ 株主価値の向上

これらは、共同株主および少数株主の皆様に通ずる価値向上のための正当な行動です。

5. 現経営陣との関係について

本提案において、当社は現経営陣を一律に退任させることを目的としておりません。当社は「経営は人によって成り立つものである」という基本的信念を有しており、上場企業として本来あるべき経営の姿は、特定の個人を排除することではなく、適切な役割分担のもとで共同して企業価値の向上を図ることにあると考えるためです。

JHD はこれまで、厳しい経営環境の中にあっても上場企業としての存続を維持してこられました。特に真野社長におかれましては、過去の困難な局面において上場廃止に至らないよう尽力されたことは、株主として適切に評価すべき事実であり、当社としても敬意と感謝を表すものです。

そのうえで当社は、JHD の企業価値を次の段階へ引き上げるためには、現経営陣が有する経験・知見と、当社が有する経営管理能力・実務遂行力とを組み合わせ、双方が補完し合う形で経営体制を再構築することが最も合理的であると判断しております。

6. 本請求の合理性

本請求は、以下の観点からも合理性を有し、株主全体の利益に資するものと確信しております。

- ・ 上場企業としての持続的発展
- ・ 株主共同の利益の最大化
- ・ 経営の継続性と実務能力の補完
- ・ 不必要な経営混乱の回避

以上により、今回の臨時株主総会招集請求につきまして、株主の皆様の本提案へのご賛同を、重ねてお願い申し上げます。

ノアグループホールディングス株式会社
代表取締役 大西 雅之